



CMS 1201DCT

12" Full Range Ceiling Loudspeaker with Dual Concentric Driver and Transformer
for Installation Applications

CMS 1201DC

12" Full Range Ceiling Loudspeaker with Dual Concentric Driver
for Installation Applications

JP

JP 安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかかるないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触ると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用の前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。

7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。

8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. ニ極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。ニ極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広くなっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみをご使用ください。

前書き

このタンノイ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。CMS 1201DCは、Tannoy のクラスをリードする CMS の範囲を補完するために考案、設計、構築された、強力な最先端の大判天井埋め込み型スピーカーデバイスです。点源および大型天井スピーカーのパイオニアから、CMS 1201DC は、ポールルーム、ショッピングモール、スポーツホール、空港、その他の高い天井設備などの要求の厳しい分散サウンドアプリケーションを処理するために、優れたフルレンジパフォーマンスを念頭に置いてゼロから設計されています。ハイパワー・ハンドリング 12" (300 mm) デュアル同心点光源ドライバーのまったく新しい進化を中心に構築された CMS 1201DC は、クラス最高のパフォーマンスを提供し、あらゆる大規模な周波数の最も広い範囲で最も均一なビーム幅とパターン制御を実現します。卓越した透明度、超低歪み、高 SPL と相まって、Tannoy は天井に取り付けられたスピーカー技術で絶対的な最先端のパフォーマンスを提供するために、再び基準を引き上げました。新しいデュアル同心ドライブアセンブリは、処理されたミッドバスコーンと高感度を実現する2巻のカンブリックサラウンド、34 mm (1.34") のアルミニウム製ドーム、鉄流体で冷却された Neodymium マグネットアセンブリ、および高周波ユニット用に新しく設計された導波路。これらの 2 つのドライバーは、中低音のスロートに取り付けられた高周波で1つにシームレスにマージされます。両方のトランステューサーを同時に点光源に位置合わせします。その結果、最高オクターブでも、非常に制御された 90 度のカバレッジエリアでスムーズで均一な応答が得られます。

開梱と目視チェック

すべての Tannoy 製品および付属品は、梱包する前に注意深く検査されます。開梱後、輸送中に損傷が発生していないことを確認するために製品を検査してください。万が一損傷が発生した場合は、すぐに販売店に通知し、輸送用カートンを保管してください。販売店から、故障したユニットを検査のために返却するように求められる場合があります。

製品の概要

CMS1201 DC は、異なる部品番号で個別に注文される3つの個別のコンポーネントで構成されています。

- 移植されたスチールバッフルに取り付けられたデュアル同心ドライブユニットを含むスピーカーアセンブリ、およびそれはクロスオーバーします。このバッフルには、ライントランスも含まれる場合があります (CMS 1201DC)
- 複数の取り付けポイントを備えたスチール製バック缶
- 成形ペベルカバー付きグリルアセンブリ

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

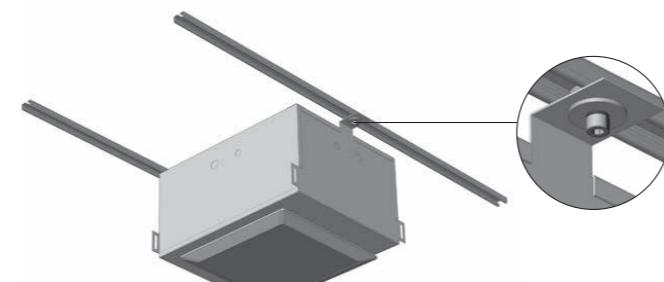
インストールガイド

バック缶

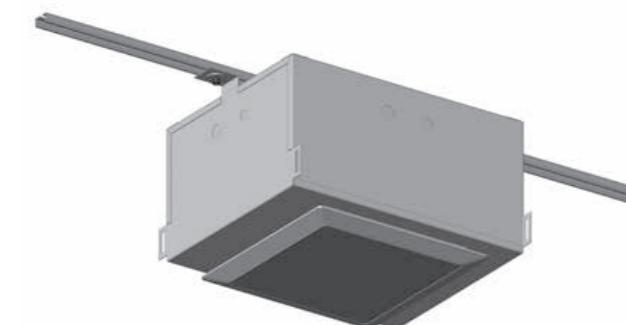
カスタム設計された粉体塗装スチールバックカンは、考えられるすべての設置の可能性に対応するように設計されているため、CMS 1201 DC は非常に用途が広くなっています。11 mm (0.43") OSB2 ボードで内部を減衰させ、バックカンを追加すると、並外れた低周波性能が得られます。

Unistrut ルーフレールシステムを使用して取り付け

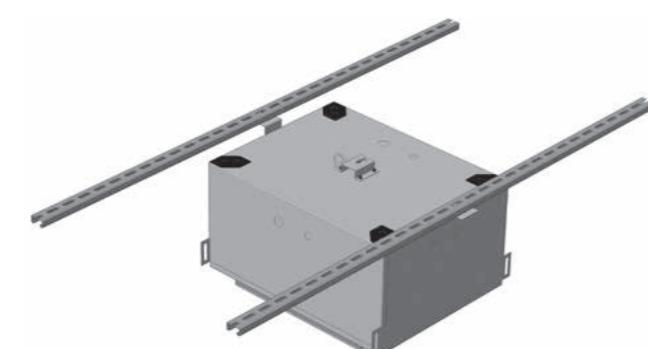
スチール製の取り付けラグにより、さまざまな構成で Unistrut のレールシステムに直接または 2 番目の接頭辞付きコスストラットを介して取り付けることができます。



固定点のネジは、負荷を分散させるために大きなシリーズワッシャーを使用する必要があります。



Speaker mounted to a single rail



Back-can mounted between rails

アイボルトを使用した飛行

警告: 国ごとに飛行を変更するための法的要件として、製品を設置する前に最寄りの安全基準局にご相談ください。また、作業を開始する前に、法律や細則を十分に確認することをお勧めします。

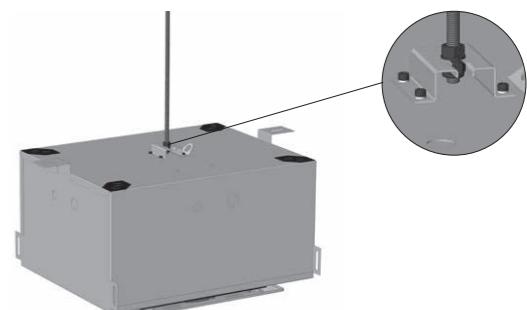
デバイスは、4 つの上部に取り付けられたアイボルトを介して吊るすこともできます。背面缶の背面には、M10 と 3/8 UNC ネジ付きアイボルトの両方の取り付けポイントがあります。



スクリューロッドを使用した飛行

この設計は、M10 または 3/8 UNC ネジ付きロッドを介したシングルポイントの中央吊り下げにも対応しています。これは、バック缶の上部にあるスロット付き取り付けサドルのおかげで簡単に行えます。必要に応じて、安全ワイヤーを M10 フライングポイントのいずれかに取り付けることができます。

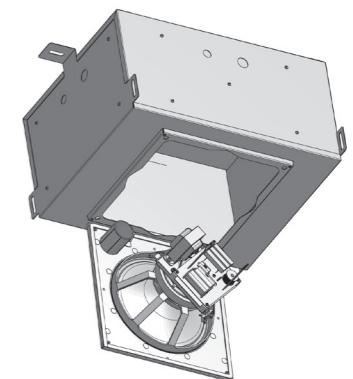
バック缶を固定ロッドサポートに取り付けるには、最初に外径 50 mm (2") のナットを動かし、次に 2 つの平ワッシャー、次にロッキングナット (Nyloc) を取り付けます。2 つの平ワッシャーの間のロッドにバック缶を引っ掛けます。ナットがガイドスロットから外れると、上部のナットをロックして固定できます。



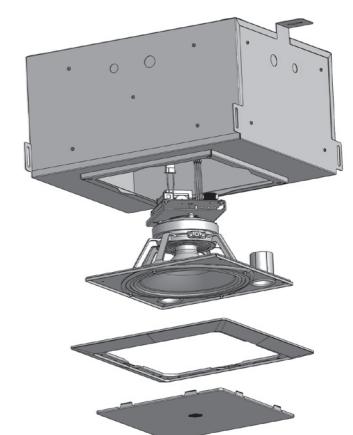
スピーカーアセンブリの取り付け

スピーカーアセンブリを事前に取り付けられたバック缶に取り付けることは、常識的な設計アプローチのおかげで一人の仕事です。バッフルの一方の端がスチールボックスにクリップで留められ、インストーラーがアセンブリを所定の位置に固定している間、バッフルを所定の位置に保持します。接続は缶内の端子バリアストリップを介して簡単で、缶の 5 つの側面すべてにある 20 mm (0.79") および 29 mm (1.14") のコンジットノックアウトを介して簡単にアクセスできます。インストール中の時間と人員の節約は、CMS 1201 システムの設計の背後にある推進要因です。

バッフルの組み立ては、注意してバック缶に引っ掛けることができます。



グリルの取り付け



配線とセットアップ

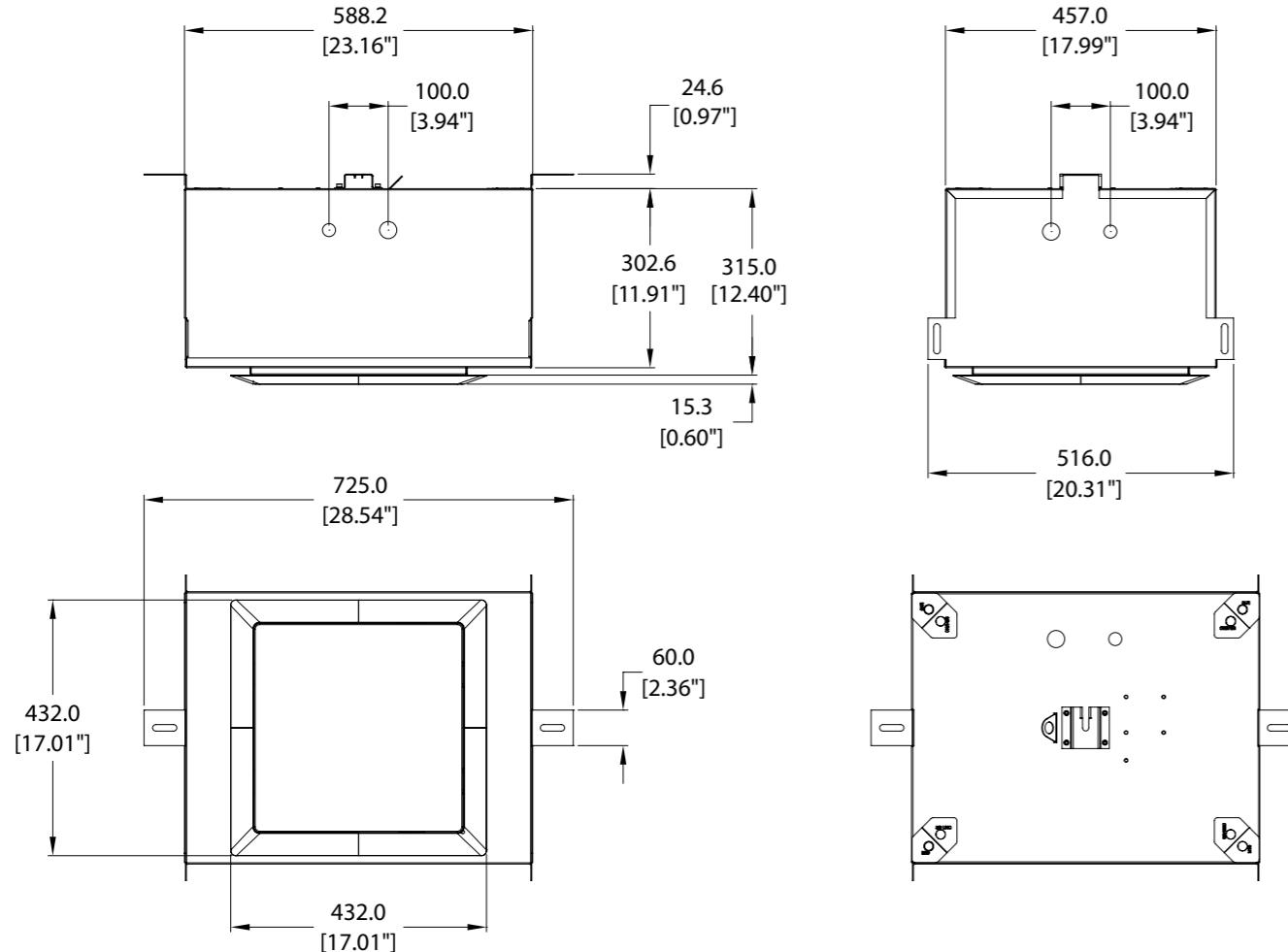
CMS 1201は、標準の低インピーダンスバリアント (CMS 1201DC) と、70 Vまたは100Vの分散回線で使用するための低挿入損失 60 W ライン変圧器搭載バージョン (CMS 1201DCT) の両方で利用できます。次のタッピングは、ドライバーアセンブリを背面缶にねじ込む前に変圧器で構成できます。

70 V システム: 60 W / 30 W / 15 W / 7.5 W / OFF
100 V システム: 60 W / 30 W / 15 W / OFF

後でレベルを調整する必要がある場合は、ヒンジ付きエッジを介してバッフルを缶から吊るし、両手を自由に置いて必要な調整を行うことができます。

Tannoy は、コンポーネントと製造プロセスの妥協のない品質管理を通じて、継続的な製品パフォーマンスと信頼性の最高水準を維持することに重点を置いているため、CMS1201DC を自信を持って指定およびインストールできます。

寸法



技術仕様

パフォーマンス

周波数応答 (-3 dB) ⁽¹⁾	60 Hz~20 kHz
周波数範囲 (-10 dB) ⁽¹⁾	45 Hz~30 kHz
システム感度 (1W @ 1m) ⁽²⁾	97 dB (1W = 2.83 V for 8 Ohms)
公称カバレッジ角度	90 円錐度
カバレッジ角度 (1 kHz~16 kHz)	90 円錐度
クロスオーバー	1.6 kHz - 2nd 注文 LF, 2nd 注文 HF
指向性係数 (Q)	8.9
指向性指数 (DI)	9.5

最大定格 SPL⁽²⁾

平均	120 dB
ピーク	126 dB
THP 60 の場合-平均	115 dB

パワーハンドリング

平均	200 W
プログラム	400 W
ピーク	800 W
推奨アンプパワー	400 W @ 8 Ohms
公称インピーダンス	8 Ohms

変圧器タップ (CMS 1201DCT のみ)

70 V	60 W / 30 W / 15 W / 7.5 W / OFF
100 V	60 W / 30 W / 15 W / OFF

トランステューサー

低周度	1x 300 mm (12.00") Dual Concentric™ 処理されたコーンを備えた一定の指向性ドライバー
高周波	34 mm (1.34") ネオジム磁石システムで作られたアルミニウム

物理的

エンクロージャー

バックカン	1.6 mm 黒色粉体塗装鋼、11 mm OSB ボードで減衰
バッフル	1.2 mm の黒色粉体塗装鋼
グリル	1.0 mm の白い粉体塗装の穴あき鋼
コネクタ	ループスルー機能を備えた、缶内の端子バリアストリップ
安全機能	耐荷重安全ボンド用のエンクロージャーの背面にある安全リング
ケーブル入力オプション	ノックアウトで 20 mm と 28 mm
コンジットノックアウト	4 面 + 上面
寸法 (高さ x 幅 x 深さ)	331 x 725 x 516 mm (13.0 x 28.5 x 20.3")

正味重量

バックカン	21.4 kg (47.1 lbs)
バッフル	
1201DC	6.8 kg (15.0 lbs)
1201DCT	7.9 kg (17.4 lbs)
グリル	1.0 kg (2.2 lbs)

ノート:

1. 記載されている帯域幅の平均。無響室の IEC バッフルで測定

2. 軸上1メートルで測定された重み付けされていないピンクノイズ入力

3. EIA-426B テストで定義された長期電力処理能力

あらゆる範囲の測定、パフォーマンスデータ、CLF and Ease™ CMS 1201DC のデータは、tannoypro.com からダウンロードできます。

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230Vと120Vの2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

JP

TANNOY